

メールシステムに望まれることは何でしょうか？

現在のビジネス環境では、メールシステムはなくてはならないものになっています。しかしながら、メールシステムを取り巻く環境は、大きく変化してきています。

システムダウンしない連続稼働

スパム・ウイルスなどからの脅威の除去

情報漏えいなどのコンプライアンス対策

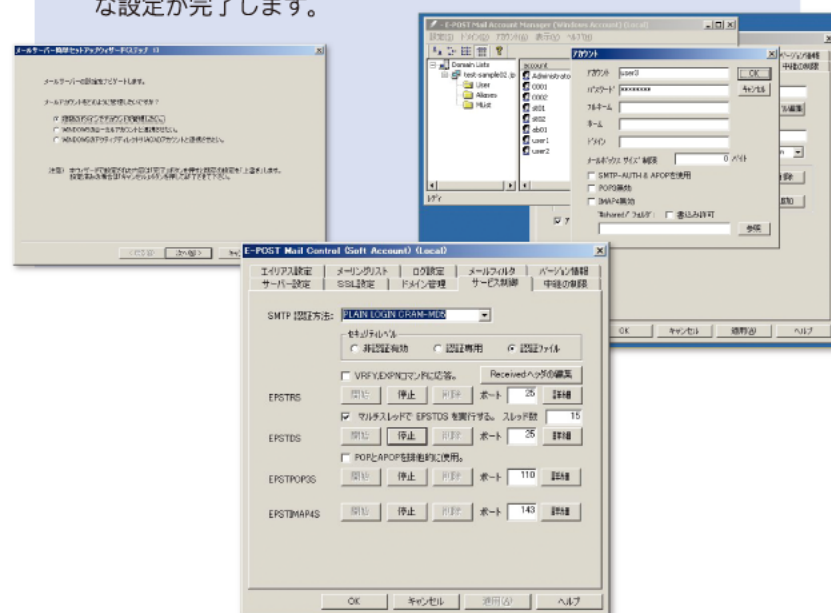
これらを実現するためのトータルコストの削減 など

E-Post Mail Serverシリーズは、これらのニーズにお答えするメールサーバソフトウェアです。メールサーバソフトウェアのE-Post Mail Server、SMTPサーバソフトウェアのE-Post SMTP Server、情報漏えい防止を実現するE-Post BossCheckServerの3つの製品群を用意しています。

E-Post MailServer / E-Post SMTP Server

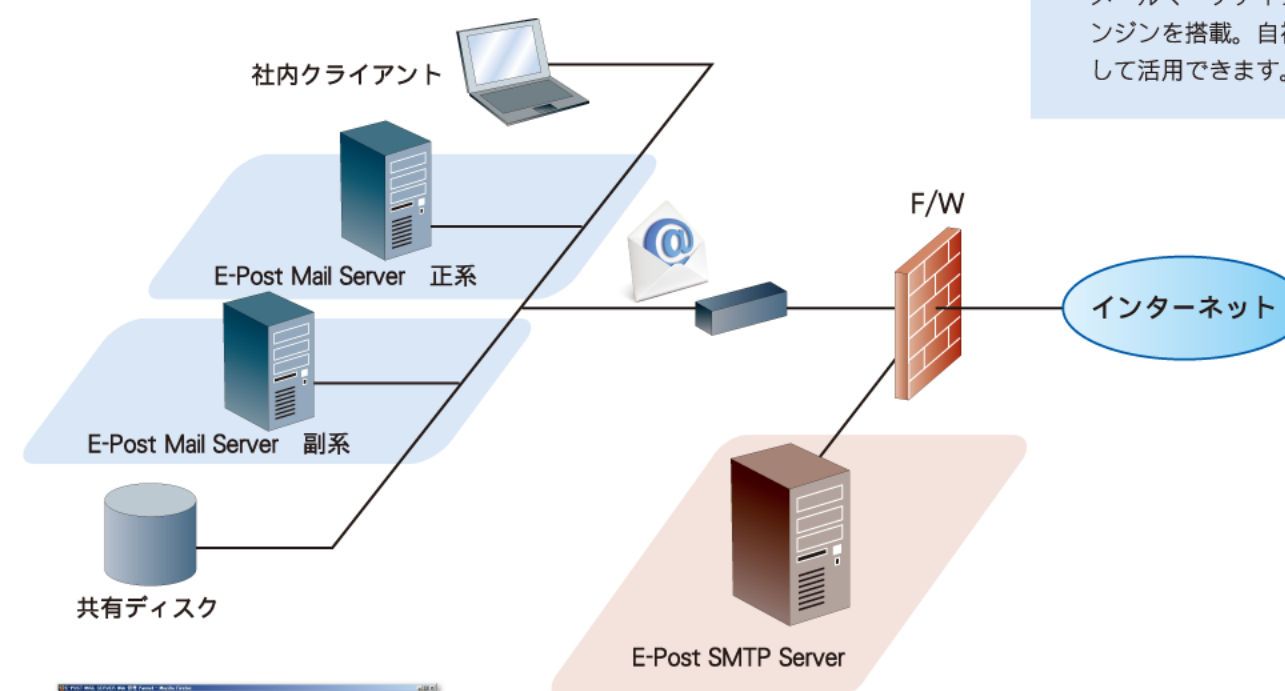
簡単設定ウィザードを用意

メールサーバの設定は初めてで、やはりむずかしいという方に、簡単設定ウィザードが用意されています。インストール後、6つのステップの質問に答えるだけで標準的な設定が完了します。



システム構成例

(クラスタの場合)



高速配信・安定性抜群の送信エンジンを搭載

メールマーケティングツールに利用できる数十万通のメーリングリスト配送にも余裕の送信エンジンを搭載。自社内に得意先への案内メールシステムとしてメールマーケティングツールとして活用できます。E-Post SMTP Serverを別にして、送信専用としての利用もお勧めです。

ActiveDirectory連携機能

ユーザーアカウントについては、Active Directory連携が可能になっており、Active Directoryサーバで管理されているユーザー情報のうち、MailGroupとして設定されたユーザーをそのままメールアカウントとして連携させて利用することが可能です。ユーザーは、OU階層下のユーザーも含まれます。AD連携時のマルチドメイン管理は、仮想ドメインとして管理されます。

Web管理ツールが付属

メールサーバマシンにWebサーバを立て、付属のCGIプログラムを設置すれば、Web経由で遠隔地からでも管理・運用が可能になります。主要なインタフェース画面は、HTMLで記述されていますので、HTMLの加工により、必要な項目を絞り込む方法でカスタマイズ可能です。たとえば、ユーザーが自分のパスワードを変更するための画面が用意できます。



不正中継対策・スパムメール対策

不正中継の踏み台対策やスパムメール対策として、さまざまな拒否機能を用意しています。さまざまな拒否機能を効率よく組み合わせ、不正中継対策や、スパムメール対策を取ることが可能です。IPアドレス・メールアドレス・カーボンコピー制限・メールサイズ制限・ORDB参照 (DNSBL方式による判定)、メールフィルタ・SURBL/URLBL方式による判定、など。ちなみに、ORDB参照 (DNSBL方式) 機能は「中継の制限」画面に組み込まれ、SURBL/URLBL方式サイトの参照機能は、メールフィルタ機能の一部として実装されています。

マルチドメイン・IPv6対応です

SMTP/POP3/IMAP4各プロトコルとも、マルチドメインが1つのIPアドレスにて構築可能です。最大512ドメインを1台のサーバ上で管理できますので、IPアドレスの割り当てが少ない環境でも有効にメールシステムを構築運用できます。さらに、IPv4アドレスの枯渇問題にも安心のIPv6対応です。

冗長化による連続稼働を実現

オリジナル方式 (E-Post方式) のクラスタリング機能により、メールサーバのアクティブ・スタンバイ方式によるクラスタ構成が可能です。万が一、メールサーバのシステムダウンが発生しても、もう一台のメールサーバが自動的に引き継ぎ、メールの送信・受信を継続するので、ダウンタイムの影響を最小限に食い止めます。MSCS方式のクラスタリングも可能です。

ファストスキャン版アンチウイルスエンジンを搭載：Enterprise II 版

新Enterprise II 版に実装されたファストスキャン版アンチウイルスエンジンは、独自の国産エンジンであり、約36万種 (2011年9月現在の累積データ件数) のウイルス情報とのマッチングを行います。ウイルス情報は順次、追加更新されます。また、対応するアーカイブ形式として、以下の17種類の形式に対応します。
(hta, zip, bz2, gzip, 7z (lzma), rar, arj, Z, tar, base64, uue, xxe, gca, eml, cab, msi)
性能・速度面については、旧Enterpriseに搭載していたアンチウイルスエンジンと比べてもまったく遜色ありません。新Enterprise II でも、引き続き従来と同じように、強力にメールのアンチウイルスチェックを行います。